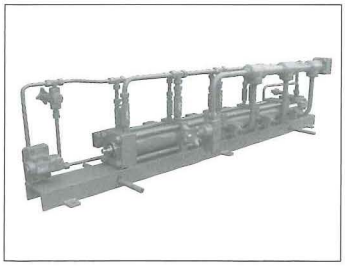
シリンダ同調装置



概要

複数の油圧操作シリンダを同時に、しかも同じ速度で正確に作動させる場合に使用します。

特長

●高い同調精度
誤差は通常の場合、1%以下です。ただし、操作シリンダの著しい偏荷重による油の圧縮差によって生じる理論的誤差はさけられません
●補正機構を装備
1ストローク毎に誤差をなくすための補正機構を備えていますので誤差の累積が全くありません。
●調整が容易
流量制御弁方式のように、いちいち同調作動を調整する必要がありません。すなわち試運転時の調整のみで、正確な同調作動を自動的に行いますので、保守に手数がかかりません。

形式記号説明

※ — DSC — ※※ — ※ ※※ — ※※※
1 2 3 4 5 6

1 パッキン材質記号
無印：ニトリルゴム（一般作動油、水・グリコール系）
F　：ふっ素ゴム（りん酸エステル系）

2 基本形式
DSC：シリンダ同調装置

3 シリンダ内径記号
07：φ 75　10：φ100
15：φ150　20：φ200
30：φ300

4 連数
2：2連
3：3連
4：4連

5 定格圧力
07：7MPa{70kgf/㎠}
14：14MPa{140kgf/㎠}

6 ストロークの長さ（㎜）
「選定方法」に基づき長さを決定する。

仕様

定格圧力 MPa{kgf/㎠}		7{70}			14{140}	
使用速度 m/min	最高	10				
	最低	0.05				
内径 ㎜		φ75	φ100	φ150	φ200	φ300
ロッド径 ㎜		φ35	φ 45	φ 70	φ 90	φ140
有効面積 ㎠		34.5	62.6	138	250	552.5
最大ストローク ㎜	2連	535	700	820	760	685
	3連	370	495	575	520	445
	4連	275	370	430	375	300
最小ストローク ㎜		100				
使用周囲温度		−10～80℃				
作動油粘度範囲 ㎟/s{cSt}		15～200				
塗装色		マンセル5B 6/3				

取扱い上の注意

1.配管
ホースの体積膨張率、油の圧縮率による、圧縮量の差がそのまま同調精度に影響するため同調シリンダは極力、油圧シリンダの直近に据付け配管長さを短かくすること、又ゴムホースの使用は必要最小限となるよう計画してください。

2.空気抜き
配管系内のエア抜きが不充分であると、同調精度に影響するため、油圧シリンダ、配管内のエア抜きが確実に行なえる様に、エア抜きバルブを設置してください。

質量（kg）

シリンダ内径	0ストローク質量			100ストローク当り質量		
	2連	3連	4連	2連	3連	4連
φ 75	100	120	140	15	20	30
φ100	130	150	170	25	35	45
φ150	260	300	340	40	55	70
φ200	500	620	720	60	85	110
φ300	1050	1300	1540	110	150	190

注）総質量＝0ストローク質量＋任意ストローク質量